

高尾住民自治協議会 まちづくり計画



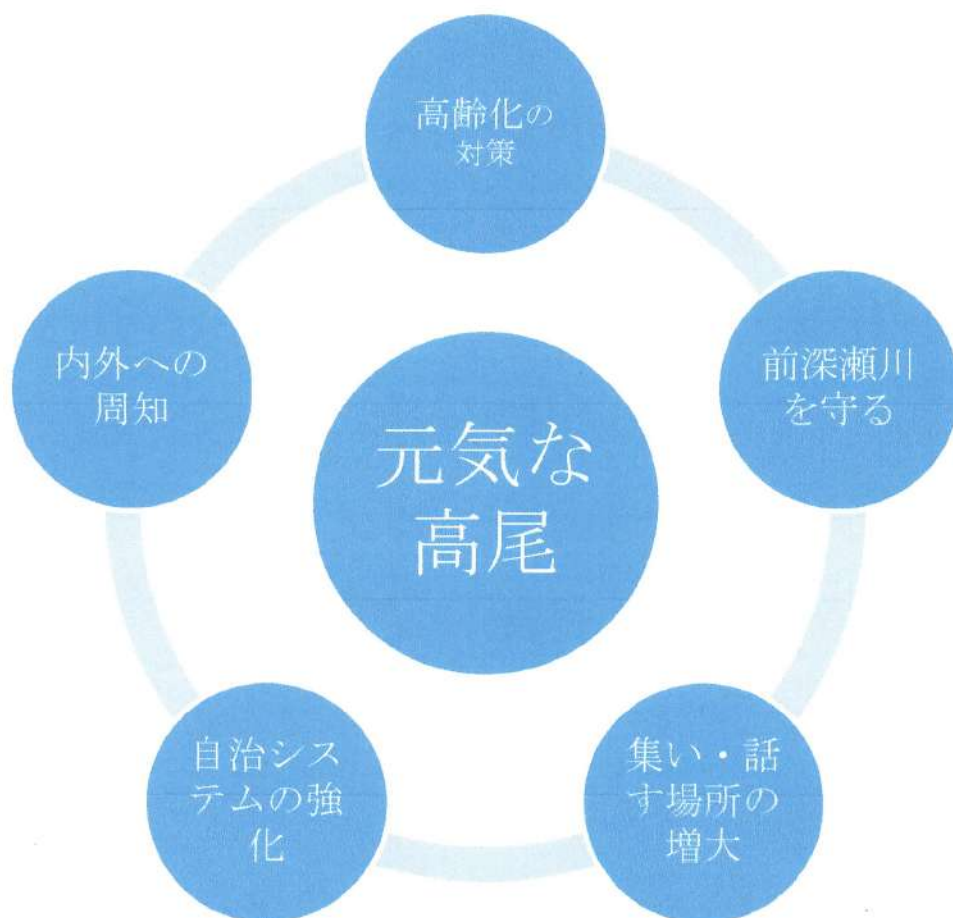
平成 29 年 4 月 1 日

高尾活性化計画「岳への道」見直しにあたって

高尾活性化計画「岳への道」は、平成14年に当時の青山町による「ふるさと創生計画策定補助事業」に基づき「高尾活性化委員会・策定部会」の皆さんにより策定されました。

市町村合併後、住民自治の主体が従来の区を中心とした体制から住民自治協議会へと移行し、それに合わせて、平成17年に当計画を高尾住民自治協議会が策定する「地域まちづくり計画」として位置づけました。

計画では「元気な高尾づくり」として5つの基本方針を掲げていました。



5つの基本方針

- ① 高齢化する高尾への対策
- ② 水道水源となる前深瀬川を守る対策
(環境、景観を含む)
- ③ 集い・話す、場所と機会の増大策
- ④ 地域自治システムの強化策 (住民自治意識の高揚、
ボランティア組織の立ち上げ)
- ⑤ 誇りある高尾の内外への周知策 (来訪者対策、情報発信)



そしてこの方針に基づくさまざまな施策を、地域住民と住民自治協議会の「教育文化部会」、「健康福祉部会」、「生活環境部会」、「産業交流部会」、「防犯防災部会」、「広報部会」の6部会に属する団体等により取り組んできました。

当初の計画策定から10数年が経過した今、人口減少・高齢化が予想以上に進み、地域の存続すら危ぶまれる状況になりつつあります。

このたびの計画見直しに当たっては、「元気な高尾づくり」の基本的な考え方を受け継ぎながら、より厳しくなっている現状と課題を検証し、「住みよい高尾」であるために必要となる取組みについて考えます。

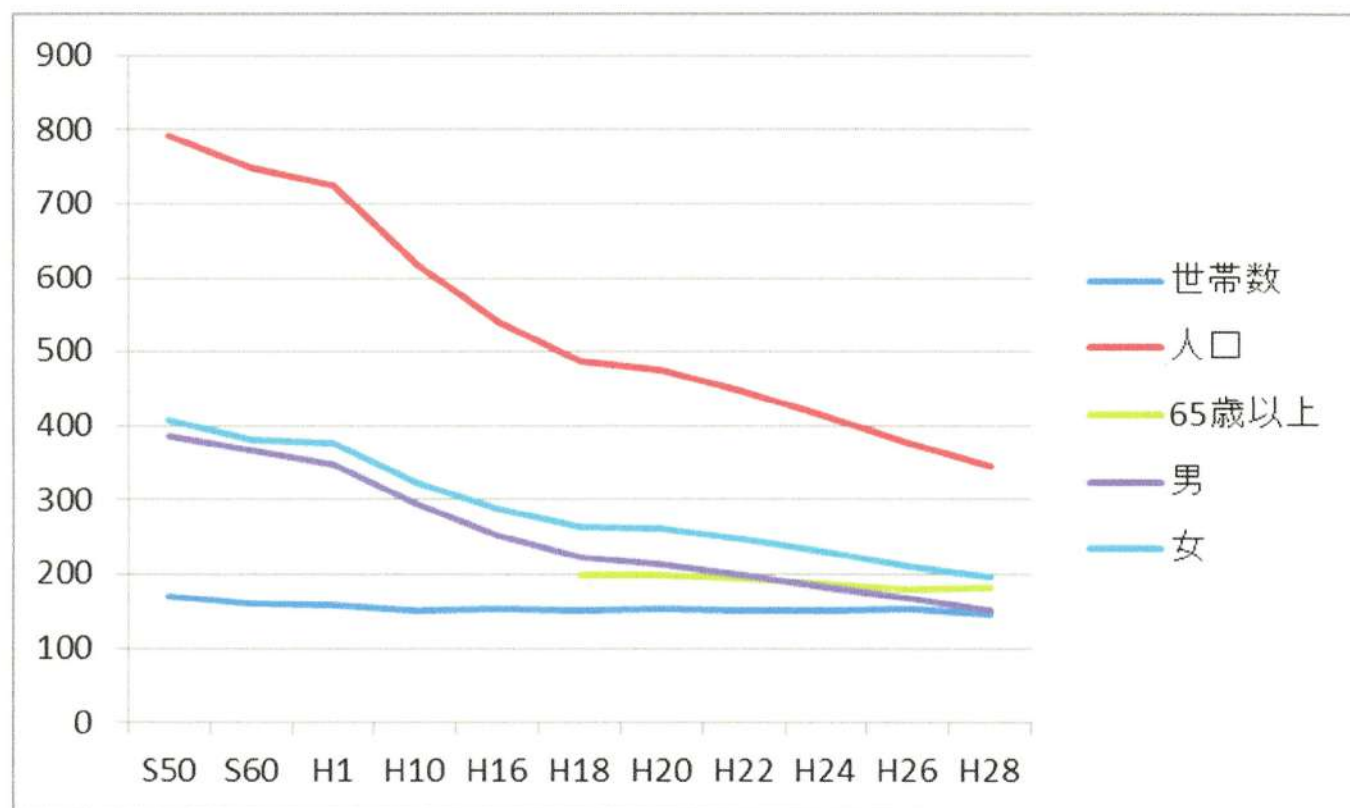
地域の現状

- * 高尾地区は伊賀市の最南端に位置する山間地域で、かつては農林業を主産業としていたが、経済構造の変化による収益の低下や後継者不足により低迷している。
- * 川上ダム建設予定地の上流域であるため、長年にわたり道路整備が放置され道路事情は劣悪である。
- * 人口は昭和50年に166世帯753人を数えていたが、平成28年には151世帯342人と大幅に減少し、加えて65歳以上の高齢者が50%を越える超高齢化地域となっている。
- * 木津川の源流域として豊かな自然に恵まれ、尼が岳や東海自然歩道、千方窟などにはハイカーが訪れている。
- * 居住区域内での携帯電話の通話が可能であり、ケーブルテレビやインターネット環境など一定の生活環境基盤の整備がされている。
- * 地域住民によるさまざまな健康づくり活動に加えて、旧高尾保育所跡にデイサービスセンターがオープンしている。
- * 地域の危機的状況を打開しようと、地域住民等による活性化に向けた組織が誕生し、積極的に事業展開をしている。

地域づくりの課題

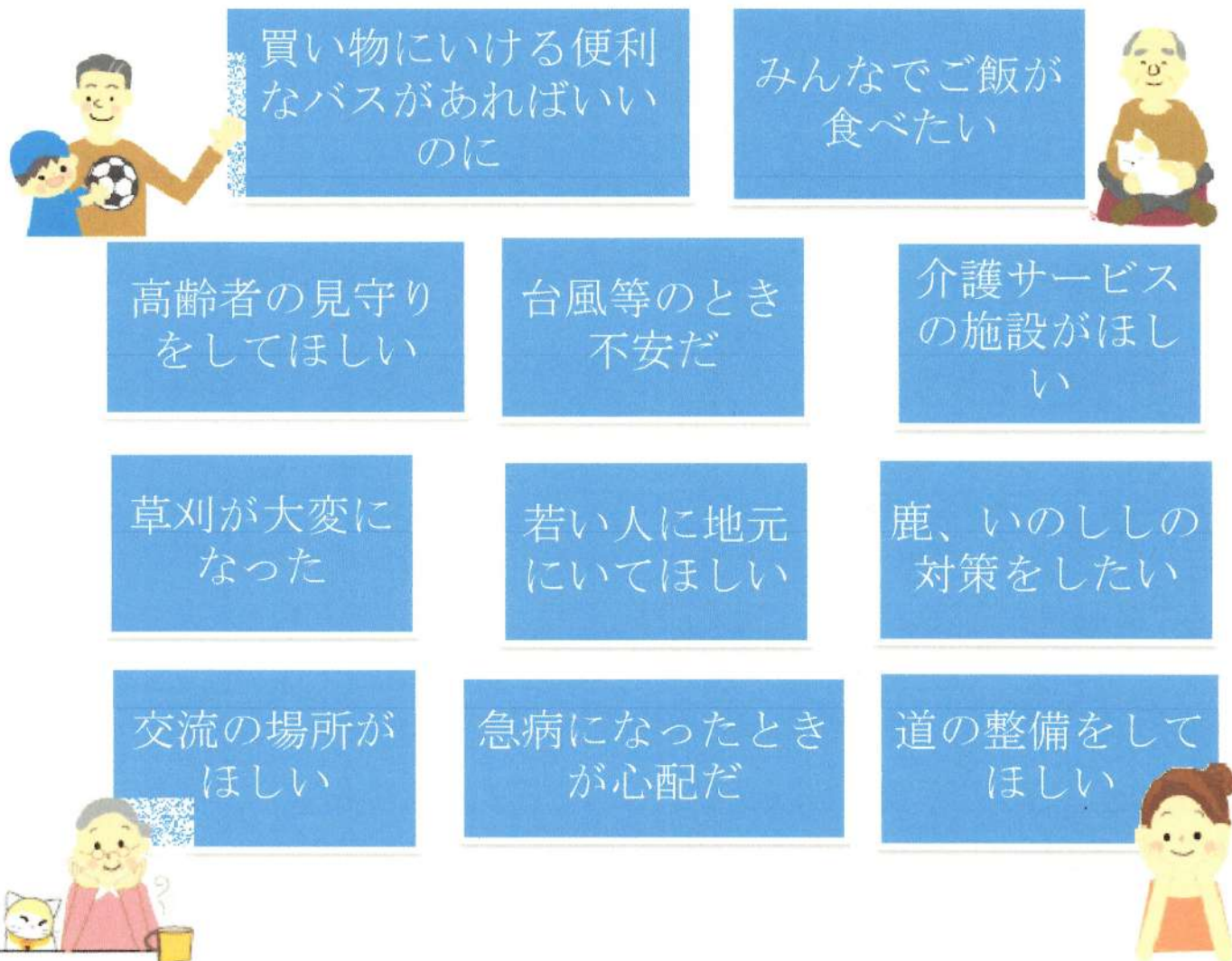
＊ 高尾のまちづくりにとって最も大きな問題は人口減少・高齢化で、市の人口推計では2020年には279人、2025年には221人（高齢化率58.7%）とされており、地域コミュニティや日常の生活環境、農地・山林の維持等、あらゆる活動に影響が及び停滞すると思われます。

人口減少・高齢化を食い止めるのは難しいですが、現在行っている事業の見直しや新たに必要な活動を検討し、少人数になっても歳をとっても豊かに暮らせる高尾をめざします。



【住民の方の声】

(高尾地域で安心して暮らすためのアンケートより H26.3)



高尾まちづくり計画の中では「住民の声」にこたえるため4つの目標を設定し

それに基づいた施策を行います

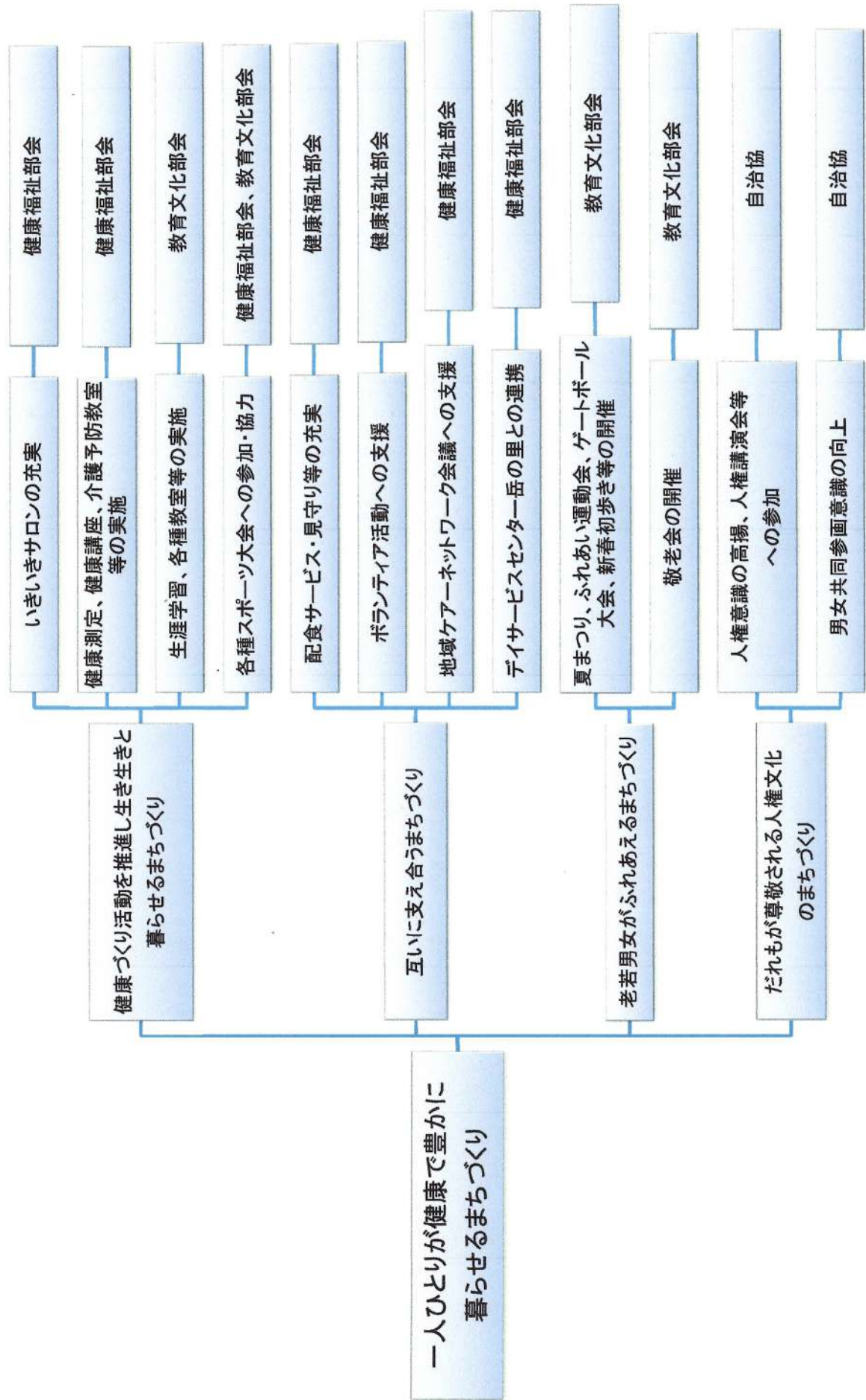
- 一人ひとりが健康で豊かに暮らせるまちづくり
- 安全・安心・快適な生活環境をつくるまちづくり
- 地域の特性を生かした魅力あるまちづくり
- 住民自治協議会を中心とした効率的なまちづくり

目 標

課 題

まちづくりの実施策

実施部会等

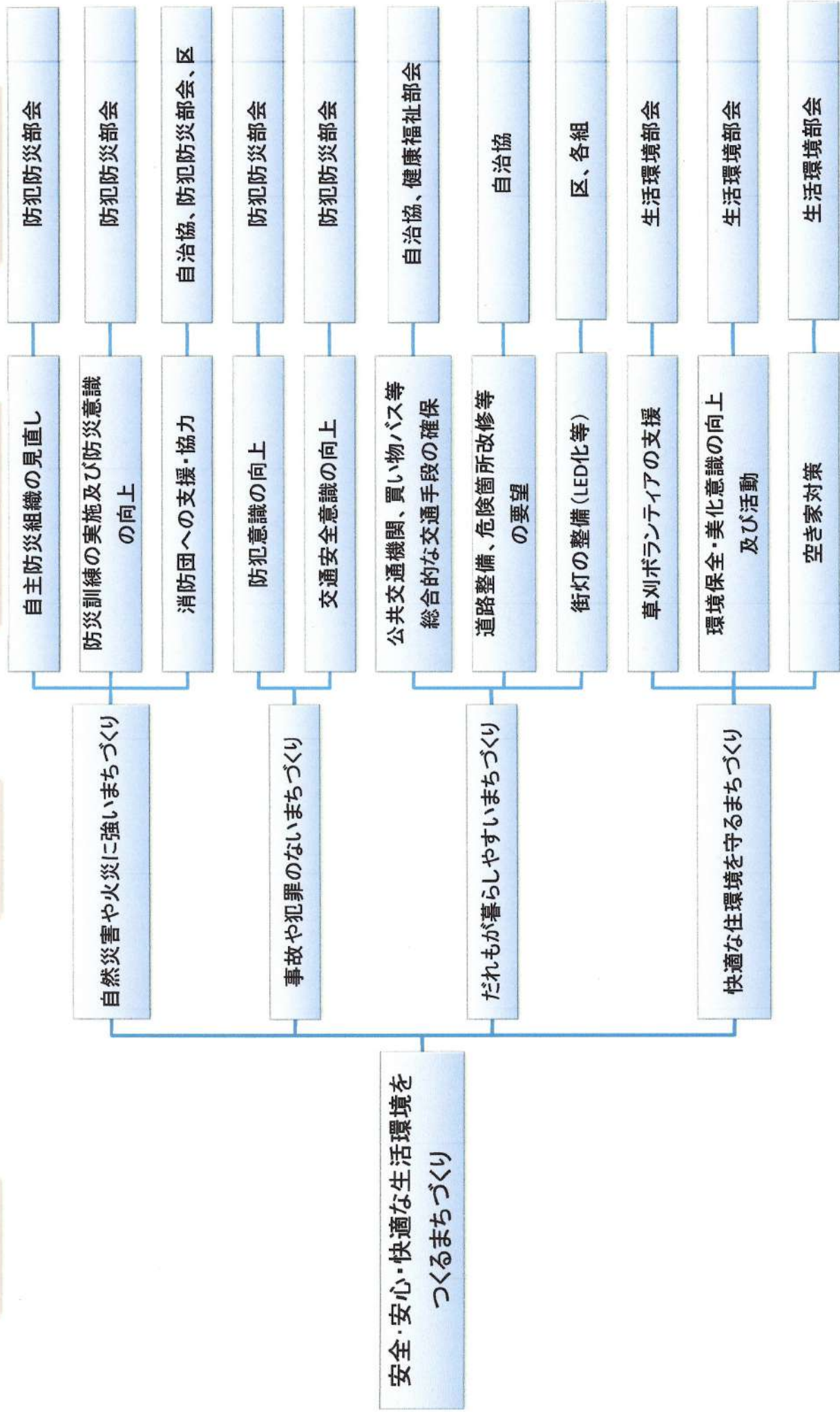


目 標

課 題

まちづくりの実施策

実施部会等

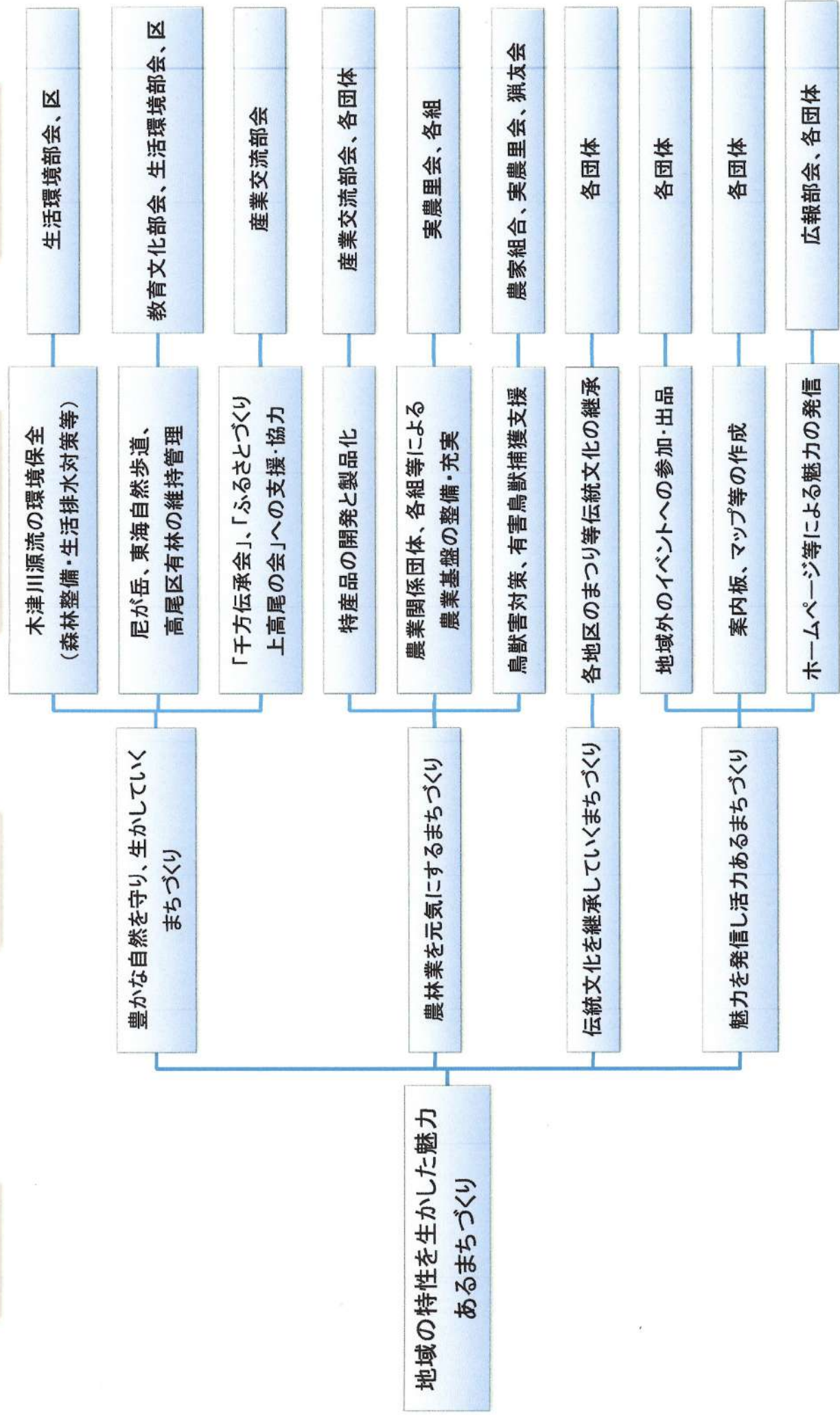


目 標

課 題

まちづくりの実施策

実施部会等

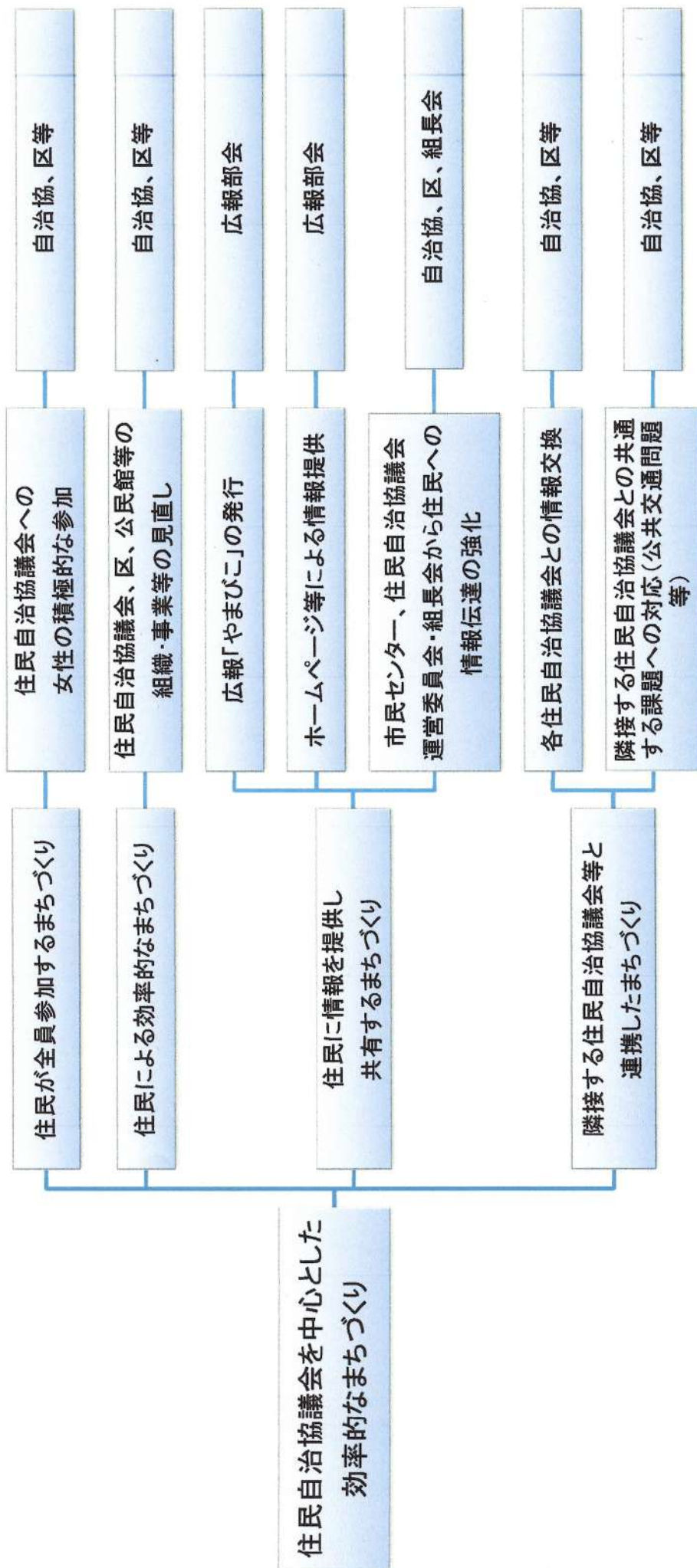


目 標

課 題

まちづくりの実施策

実施部会等



高尾地区年間行事予定

	主な行事	年間を通しての事業
4月		○ 住民自治協議会定例会
5月	千方ウォーキングと餅撒き	○ いきいきサロン
6月		○ 配食サービス
7月	甕穴まつり ・ 草刈	○ ふるさとづくり上高尾の各種事業
8月	夏まつり	○ 千方伝承会の各種事業
9月	敬老会	○ 広報やまびこの発行
10月	ふれあい運動会	○ 獣害対策
11月	ゲートボール大会 ・ 草刈	○ 防災・防犯活動
12月		
1月	新春初歩き大会	
2月	防災訓練 ・ 料理教室	
3月		

